

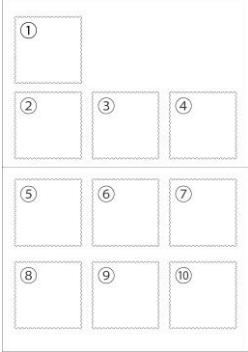
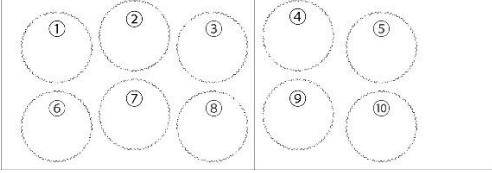
2022年10月12日
日本郵便株式会社

特殊切手「おいしいにっぽんシリーズ 第4集」の発行

日本郵便株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 衣川 和秀）は、日本の食をテーマとした特殊切手「おいしいにっぽんシリーズ 第4集」を発行します。

第4集では金沢の食を取り上げています。

1 発行する郵便切手の内容

名 称	おいしいにっぽんシリーズ 第4集	
発 行 日	2022年12月14日(水)	
種 類	63円郵便切手(シール式)	84円郵便切手(シール式)
切 手 画 像	別紙のとおり	
シ 一 ト 構 成 ・ 意 匠	 (1) 金花糖 (2) 加賀棒茶と落雁・菊花せんべい (3) 五色生菓子 (4) 抹茶と上生菓子 (5) きんづば・加賀八幡起上もなか (6) うちわ煎餅 (7) 長生殿・柴舟 (8) ビーバー・ビスケット (9) 頭脳パン (10) 福みりん・じろあめ	 (1) 治部煮 (2) なすそうめん (3) 野菜らーめん (4) ハントンライス (5) 金沢カレー (6) かぶら寿し・佃煮(ごり・くるみ)・ べろべろ (7) 金沢おでん (8) カニ面 (9) 甘えび (10) 缶寿し
売 価	630円(シート単位で販売します。)	840円(シート単位で販売します。)
小切・印面寸法	縦25.5mm×横25.5mm	直径27.0mm
シート寸法	縦135.0mm×横93.5mm	縦67.5mm×横187.0mm
助言・監修	東四柳 祥子(梅花女子大学食文化学部 教授) 株式会社マガジンハウス B R U T U S 編集部	
切手デザイン	吉川 亜有美(切手デザイナー)	
版式刷色	オフセット6色	
発行枚数	800万枚(80万シート)	2,000万枚(200万シート)

販 売 場 所	<ul style="list-style-type: none"> ・全国の郵便局など^(注1) ・「郵便局のネットショップ」^(注2) ・銀座郵便局での郵便振替による通信販売
---------	--

2 発行する郵便切手のデザイン

日本各地には、その土地に根差した独自の食文化が息づいています。先人たちの知恵の集積である多種多様な郷土料理のみならず、地域の自然環境の中で育まれた食材や調理道具のバラエティもまた日本の食文化を彩る魅力と言えるでしょう。本シリーズでは、各集で一つの地域を取り上げ、その土地の食の定番に着目し、主に料理、菓子、食材、土産などをデザインします。

第4集のテーマは、金沢です。63円シートでは、金沢の多彩な名物を取り上げ、裏面には水引と金箔のイメージで描いた梅花と、兼六園の徹軒灯籠（ことじとうろう）をモチーフとしました。また84円シートでは、地元で愛されている郷土料理やソウルフードを中心に、彩り豊かな金沢の食卓を演出しています。なお、裏面は15種の“あいそらしい”加賀野菜でデザインしました。

金沢には、“あいそらしい”という素敵な方言があります。「かわいらしい」「愛嬌がある」という意味を持つ当地ならではの表現は、思わず笑顔になってしまう金沢の食の特質を象徴しているとも言えるでしょう。特に藩政期より茶の湯が盛んな金沢には情趣溢れる老舗の和菓子屋が林立し、今なおそれぞれの表現技法でみやびな歴史の味を伝えています。中でも縁起菓子は日本有数の華やかさを誇り、常に自然との対話を重視した先人たちの想いも感じ取ることができます。

一方で、美しい器との調和の中で醸成された加賀料理もないがしろにできません。おいしいお米と海の幸が織りなす風味豊かな美食の数々は、五感で味わう食事の貴さを改めて教えてくれます。また、受け継がれてきた伝統料理と同時に、戦後に考案された名物ラーメンや洋食メニューも、老若男女問わず、思い出の味として広く親しまれています。

伝統と革新の絶妙なバランスこそが最大の妙味とも言える金沢の“あいそらしい”食文化を、心行くまでお楽しみください。

3 その他

通信販売などの販売概要、郵趣のための記念押印サービスについては、弊社Webサイトでお知らせします。

【注釈】

(注1) 一部の郵便局においては、お取り寄せとなる場合があります。

売り切れる場合もありますので、あらかじめご了承ください。

(注2) 「郵便局のネットショップ」への掲載は、2022年12月14日(水)の予定です。

以 上

【お客さまのお問い合わせ先】

日本郵便株式会社

お客様サービス相談センター

0120-23-28-86 (フリーダイヤル)

携帯電話から 0570-046-666 (有料)

<受付時間 平日 8:00~21:00

土・日・休日 9:00~21:00>